

探訪 チャレンジ企業 58

山中温泉にキラリと輝く
電子機器メーカーあり！
(株)エコー総合企画：加賀市

ー 全国でも数少ない
メーカーの一つ

「ピンポン」

飲食店で、客席から店員を呼ぶ時のチャイム音。(株)エコー総合企画は主に飲食店で使われている無線の呼出し機器の開発・製造を行っている、国内に六社しかないメーカーの一社である。

最近では誰でも一度は押したことがある呼出しボタンだが、二十年前は大手ファミリールレストランにしかなかった。十一年前に個人創業した当時は、営業に訪れたお店から



社長の森山明彦さん

二 チャンスに自社製品 で特許を取得

「こんな機器を入れると店員の接客サービスがおろそかになる。当店では必要ない」と、断られることもたびたびあった。

他社の特許製品が、市場の圧倒的なシェアを占めていた中で、簡易な呼出し機でコトコトと販路を広げていた時、この特許が平成十五年十月に期限を迎えることを知り、当社の森山社長は「チャンスが訪れた」と、直感したそうだった。資金も無いのに、この機を逃したら先は無いらぬの思いで、事業計画書なる不慣れなものを書き上げて、銀行に駆け込み、計画よりも情熱で資金の調達に成功した。

「同じものを作っても競争力がない」何か他社にない機能ができないかと考え込む日々が続いた。あるとき、当

社の機器を使用しているお店に点検に行くと、受信機を店内の別々の場所に設置してあるのを見て、「どうして受信機を同じ場所に置かないのですか？」と、聞くと「エリアごとに分けているのです」と、これがヒントとなり、「同じ数字でも表示色を変えれば色でエリア分けすることが出来るし、呼び出した用事も変えることが出来る」という三色で表示をできるタイプを考案した。

また、呼出しがあつてからの経過時間(待ち時間)が分れば、接客サービスに生かせるはずだと考え、呼出された表示を、点灯↓ゆつくり点滅↓早い点滅↓フリッカと変化させることで、おおよその経過時間が分るようにし、店舗用遠隔呼出しシステムとして、平



コココール

成十五年四月に特許を取得した。これがコココールである。

三 ステップアップ

これまで開発した製品は、簡易型コードレスチャイム(無線呼び出し機器)・ソフトエコー(お客様を呼出すもの)・ネオタイマー(時間経過管理するもの)と前述のコココールだ。

現在、開発中の「コココールDX」は、他社にはない送受信を備えた、音声出力タイプの呼出し機である。

お客様が呼出しボタンを押すと、受信表示機が受信した際に、客席の送信機から、「はい。ただ今参ります」と、音声で知らせます。仮にうまく受信できなかつた場合は「もう一度押してください」と、アナウンスする。今までの製品は確実に送信されたかどうか、お客様には分からないものだったが、このシステムは呼出しが伝わったことを確認できるため、お客様に安心感を与えられる。

このシステムも、実用新案を取得し、特許出願中である。

四 幅広い業種で活用される

これまででは外食産業に向けて製品開発を進めてきたが、現在では、工場内の生産ライ



コードレスチャイム

ソフトエコー

ンからの呼出し、病院・介護施設での呼出し、事務所・学校の呼出しなど、あらゆるところで活用されている。

お客様の「こんなものがあつたらいいね」を開発の原動力として、新たな製品開発に努力している。「次はすでに決まっているし、その次は何を作るのかな!」と、その目は、少年期の目の輝きをしておられた。

(お問い合せ)

株式会社 エコー総合企画

〒九二二〇一〇三三

加賀市山中温泉

長谷田町タニ二二二一

TEL〇七六一七八一五五五

http://www.echo5555.co.jp

(取材：山中商工会)

経営指導員 小谷口行雄

TEL〇七六一七八一三三六六

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会にお尋ねください。